

キューポラ用耐火れんがの 形状及び寸法

Shape and Dimension of Refractory Bricks for Cupola

1. **適用範囲** この規格は、キューポラ用耐火れんが（以下、耐火れんがという。）の形状及び寸法について規定する。

引用規格：

JIS R 2150 耐火れんがの寸法の抜取検査方法

JIS R 2202 耐火れんがの寸法の測定方法

関連規格：JIS R 2101 耐火れんがの形状及び寸法

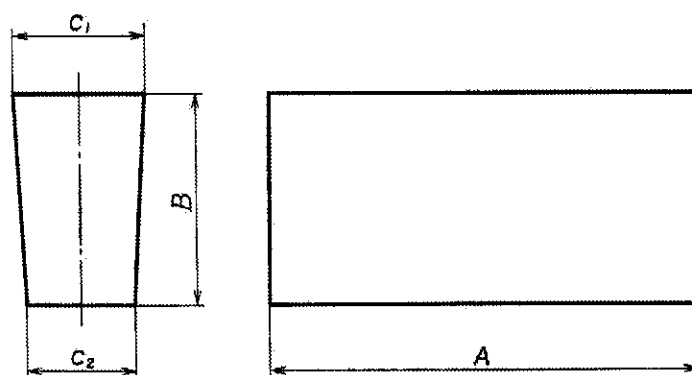
2. **種類** 耐火れんがの種類は、次の2種類とする。

- (1) 横ぜり形れんが
- (2) こばぜり形れんが

3. **形状、寸法及び記号**

3.1 **横ぜり形れんが** 横ぜり形れんがの形状、寸法及び記号は、図1のとおりとする。

図1 横ぜり形れんが



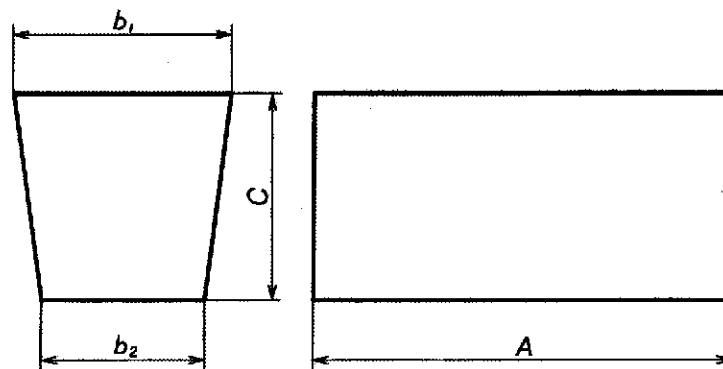
単位 mm

記号	A 長さ	B 幅	c ₁ 厚さ	c ₂ 厚さ
Y1	230	114	65	59
Y1.5	230	114	65	54
Y2	230	114	65	50
Y2.5	230	114	65	47
Y3	230	114	65	32

参考 Y1, Y2 及び Y3 は, JIS R 2101 (耐火れんがの形状及び寸法) の標準横ぜり形と同じである。

3.2 こばぜり形れんが こばぜり形れんがの形状, 寸法及び記号は, 図 2 のとおりとする。

図 2 こばぜり形れんが



単位 mm

記号	A 長さ	b ₁ 幅	b ₂ 幅	C 厚さ
K1	230	114	102	65
K2	230	114	96	65
K3	230	114	90	65

4. 寸法の測定方法 寸法の測定方法は, JIS R 2202 (耐火れんがの寸法の測定方法) による。

5. 検査 寸法の検査は, JIS R 2150 (耐火れんがの寸法の抜取検査方法) による。

6. 表示 耐火れんがには, 1 個ごと又は 1 パレットごとに次の事項を表示する。

(1) 記号

(2) 製造業者名又はその略号

窯業部会 耐火物専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	浜 野 健 也	東京工業大学
	松 井 司	通商産業省生活産業局
	吉 枝 正 明	工業技術院標準部
	奥 田 博	工業技術院名古屋工業技術試験所
	鈴 木 正 敏	科学技術庁金属材料研究所
	遠 藤 幸 雄	社団法人窯業協会
	稲 村 泰	耐火物技術協会
	篠 原 泰 明	新日本製鐵株式会社
	宮 本 明	日本鋼管株式会社技術研究所
	坂 野 義 郎	川崎鐵鉄株式会社
	石 田 二 郎	大同特殊鋼株式会社中央研究所
	鈴 木 隆 夫	住友金属工業株式会社中央技術研究所
	永 井 瀧	社団法人日本鉄鋼連盟
	藤 本 章一郎	黒崎窯業株式会社技術研究所
	鳥 谷 博 信	川崎炉材株式会社
	林 武 志	品川白煉瓦株式会社
	滑 石 直 幸	播磨耐火煉瓦株式会社
	堀 江 鋭 二	イソライト工業株式会社
	本 郷 靖 郎	日本特殊炉材株式会社
	大 槻 彰 一	耐火物協会
(関係者)	石 渡 宏	黒崎窯業株式会社
(事務局)	小 沢 祥 浩	工業技術院標準部繊維化学規格課